

哲学の道 だより No.7

2024年(令和6)11月
哲学の道保勝会 発行

ホームページ <http://tetsugakunomichi.jp/> 電話075-761-1944

平素は「哲学の道保勝会」にご協力いただきありがとうございます。

第2回「哲学の道とゲンジボタル展」開催のお知らせ

日時: 2025年2月18日(火)~2月23日(日)10時~16時(最終日15時)

場所: 法然院 講堂(鹿ヶ谷御所ノ段町30) 参加費無料(お子様大歓迎)

琵琶湖疏水分線に沿った哲学の道にもゲンジボタルが生息しています。私たち哲学の道保勝会ホタル部は、ホタルが飛び交う自然豊かな哲学の道になるよう、ホタルの発光数調査や、エサとなるカワニナの調査を行ってきました。4年間おこなった調査結果や哲学の道のホタルの生態を紹介します。ぜひご覧ください。

- ・ゲンジボタルの4年間の発光数グラフ
- ・京都市内のホタル生息地図
- ・水生生物調査の映像
- ・疏水の生き物の水槽観察・顕微鏡で見てみよう
- ・疏水のジオラマ展示
- ・ホタルの折り紙をつくろうコーナー
- ・哲学の道の昔の写真や桜の紹介展示
- ・「法然院森のセンター」紹介展示
- ・哲学の道の「道問題」展示

ミニ講座	平日13時~13時30分
18(火)	「哲学の道の桜」講師:ホタル部員
19(水)	「ゲンジボタルの紹介」講師:ホタル部員
20(木)	「ゲンジボタルの生活史」講師:ホタル部員
21(金)	「哲学の道の『道問題』」講師:哲学の道保勝会
講座	土日13時~14時
22(土)	「法然院森のセンターの活動に学ぶ」 講師:フィールドソサエティ事務局長 久山慶子氏
23(日)	「琵琶湖疏水と疏水分線の歴史」 講師:琵琶湖疏水記念館 久岡道武氏



鹿ヶ谷道橋北2020.11.16.

哲学の道の「道問題」

住民の生活と桜に やさしい環境を

哲学の道は「日本の道100選」に選ばれた世界に誇れる道です。しかし道路側の現状はどうでしょうか。北側の小石入りコンクリート舗装路は、劣化が進み、補修したアスファルトによって白黒のパンダ状態に。穴やひび割れもあります。南側の土の道は、水たまりや土ぼこりの問題があります。そんな中10月から京都市によって「哲学の道デザイン検討会議」が開かれています。市民公募・学者・地域の各種団体合計10人の構成で、哲学の道保勝会もメンバーの一人です。銀閣寺橋から若王子橋に至る道のあり方を検討します。車イスや赤ちゃんバギーも通りやすく、土ぼこりも少ない道。人間にも桜の生育にもやさしい良く整備された土の道。そんな道づくりを保勝会は考えています。皆様のご意見をお寄せください。

秋の大掃除について

11月下旬に予定していましたが、今回一斉大掃除は取りやめます。

疏水沿線の皆様には個別にゴミ袋などをお配りします。またホウキなどの道具を希望される方はご連絡ください。

